



2017年度 金沢大学セメスタープログラム 概要

金沢大学セメスタープログラムは、金沢大学の 交流協定校からの学部3年次以上（博士課程は除く）の学生を対象とした1～2クォーターのプログラムです。

目的：

金沢大学セメスタープログラムは原則として1～2クォーターの教育プログラムであり、日本語クラス、日本文化体験など、様々な科目を英語や日本語で提供します。学生の所属大学での専攻は問いません。同プログラムでは、日本語クラス、日本文化体験クラスが必修になっています。また、日本語能力の高い学生は、日本人の学生と一緒に一般教養や専門授業の一部を受けることができます。

このプログラムを通じて、様々な国の学生と交流し、日本への理解を深めながら、国際社会で活躍する人材に育つことを期待しています。

受入期間と時期：受入期間は以下の3パターンあります。

- ① 4月からの9月までの1学期間（2クォーター）
- ② 10月から翌年3月までの1学期（2クォーター）
- ③ 10月から12月上旬までの1クォーター

（注）春学期に1クォーターの受入れはありません。

学年暦（予定）：

- ① 春学期：2017年4月～9月（在籍期間）
ガイダンス、登録、オリエンテーション等：2017年4月3日(月)～4月7日(金)
授業開始日：2017年4月10日(月)
授業終了日、プログラム終了日：2017年8月上旬
土曜日、日曜日、祝日、及び夏季休暇（8月上旬～9/29）には授業がありません。
- ② 秋学期：2017年10月～2018年3月（在籍期間）
ガイダンス、登録、オリエンテーション等：2017年9月末
授業開始日：2017年10月2日(月)
授業終了日、プログラム終了日：2018年2月中旬

土曜日、日曜日、祝日、及び冬季休暇（2月中旬～3/31）には授業がありません。

③ 秋クォーター：2017年10月～12月上旬（在籍期間）

ガイダンス、登録、オリエンテーション等：2017年9月末

授業開始日：2017年10月2日(月)

授業終了日、プログラム終了日：2017年12月上旬

土曜日、日曜日及び祝日には授業がありません。

受入予定人数： ① 15人 ②と③で 15人

コースの構成：

セメスタープログラムは、「必修科目」と「選択科目」で構成されています。各授業科目を履修するには、履修登録期間の後、履修登録票を留学生センターに提出する必要があります。（学期始めの2週間は、履修登録をせずに授業に参加することができます。）

セメスタープログラムの学生は、「必修科目」と「選択科目」の中から16単位以上を必ず履修しなければなりません。（計16単位＝12時間/週）秋学期に1クォーターのみ参加する場合は、この半分になります。

<<春学期>>

● 必修科目

| 科目名 (春学期 2017) | 単位数 | 時間/週 (1 クラス 1.5 時間) |
|---------------------------|-----|------------------------|
| 日本語 | 10 | 7.5 |
| プレゼンテーション | 2 | 1.5 |
| 日本文化・社会学習プログラム（いずれか1科目以上） | | |
| 日本の伝統芸能 | 2 | 1.5 |
| 伝統工芸と職人の技 | 2 | 1.5 |
| 現代アートとデザイン | 2 | 1.5 |
| 日本の社会と伝統文化Ⅱ | 2 | 1.5 |
| 日本の家庭 | 2 | 1.5 |
| 武道・空手道Ⅰ | 2 | 1.5 |
| 武道・空手道Ⅱ | 2 | 1.5 |
| 武道・少林寺拳法 | 2 | 1.5 |
| 武道・杖道Ⅰ | 2 | 1.5 |
| 武道・杖道Ⅱ | 2 | 1.5 |
| 禅と日本文化 | 2 | 1.5 |
| 日本と金沢の建築・都市、これまでとこれから | 2 | 1.5 |
| 日本の歴史からみた暦と時間 | 2 | 1.5 |

| | | |
|----------------------|---|-----|
| 金沢と持続可能な開発 | 2 | 1.5 |
| 石川の自然と文化の多様性 | 2 | 1.5 |
| サービス業や福祉施設にみるおもてなしの心 | 2 | 1.5 |
| 食の社会学 | 2 | 1.5 |
| 喪失と死 | 2 | 1.5 |
| 日本社会文化調査実習 | 2 | 1.5 |

● 選択科目 (*変更になる可能性があります)

| 科目名 (春学期 2017) | 単位数 | 時間/週 (1 クラス 1.5 時間) |
|--------------------------|-----|------------------------|
| 日本史 | 2 | 1.5 |
| 日本の人口学 | 2 | 1.5 |
| 日本法ニュースプロジェクト | 2 | 1.5 |
| 国際政治史 (東洋) | 2 | 1.5 |
| 主要な国際問題と課題 | 2 | 1.5 |
| 現代日本の文化と社会 (1 クォーターのみ開講) | 1 | 1.5 |
| 米英メディア文化論 | 2 | 1.5 |
| その他のコースは決まり次第お知らせいたします。 | | |

<<秋学期>>

● 必修科目

| 科目名 (秋学期 2017) | 単位数 | 時間/週 (1 クラス 1.5 時間) |
|----------------------------|-----|------------------------|
| 日本語 | 10 | 7.5 |
| レポート | 2 | 1.5 |
| 日本文化・社会学習プログラム (いずれか1科目以上) | | |
| 茶道を通して学ぶ日本文化 | 2 | 1.5 |
| 大樋焼：土と炎 | 2 | 1.5 |
| 日本の社会と伝統文化 I | 2 | 1.5 |
| 日本の教育 | 2 | 1.5 |
| 武道・空手道 I | 2 | 1.5 |
| 武道・少林寺拳法 | 2 | 1.5 |
| 武道・杖道 I | 2 | 1.5 |
| 禅と日本文化 | 2 | 1.5 |
| 日本の歴史から見た暦と時間 | 2 | 1.5 |
| 金沢と持続可能な開発 | 2 | 1.5 |
| 白山地域学習 | 2 | 1.5 |

| | | |
|----------------------|---|-----|
| コミュニケーションビジネス | 2 | 1.5 |
| 日本における介護福祉の現状 | 2 | 1.5 |
| 日本語と社会 | 2 | 1.5 |
| 社会学の基礎 (1クォーターのみ開講) | 1 | 1.5 |
| 日本の社会問題 (1クォーターのみ開講) | 1 | 1.5 |
| 日本社会文化調査実習 | 2 | 1.5 |

● 選択科目 (*変更になる可能性があります)

| 科目名 (秋学期 2017) | 単位数 | 時間/週 (1クラス 1.5時間) |
|-------------------------|-----|----------------------|
| 日本史 | 2 | 1.5 |
| 地球環境論 E | 2 | 1.5 |
| 日本の法と社会 | 2 | 1.5 |
| 主要な国際問題と課題 | 2 | 1.5 |
| 文化表象研究 | 2 | 1.5 |
| フランス語を学ぼう | 2 | 1.5 |
| アフリカ系の音楽を通じて知る現代の世界 | 2 | 1.5 |
| その他のコースは決まり次第お知らせいたします。 | | |

授業料：

1. 本学と授業料の相互不徴収覚書を結んでいる大学に在籍している学生のうち、覚書に書かれている人数については、授業料を支払う必要ありません。
2. 覚書に書かれている人数を超える場合、または、覚書を締結していない大学からの交換留学生の場合は、1単位当たり 14,800 円の授業料を払わなければなりません (授業料は年度により変更される可能性があります)。セメスタープログラムは 16 単位以上を受講しなければなりませんので (必修科目 14 単位, 選択科目 2 単位) 最低でも 236,800 円かかることとなります (16 単位×14,800 円)。秋学期に 1 クォーターのみ参加する場合は、この半分になります。

成績評価、単位互換、参加証：

1. 金沢大学は、セメスタープログラムの受講生に対して、成績証明書を発行します。
2. 本学で発行した成績証明書に基づき、在籍大学において単位認定が行われます。
3. 同プログラムを受講した学生には、参加証を発行します。

サポート：

1. セメスタープログラムは、金沢大学国際機構留学生センター長、3名の指導教員により構成されています。
2. 留学生係は、セメスタープログラムの学生に対し、外国人登録、国民健康保険、履修登録など

の重要な手続きをサポートします。

3. セメスタープログラムに参加する学生は、チューターによるサポートを受けることができます。チューターとは、留学生の勉強、生活、人間関係の面で相談に乗ってくれる日本人学生です。チューターとセメスタープログラムの学生は、互いのスケジュールが合えば、週1~2回程度会うことができます。

国民健康保険：

留学生は、「国民健康保険」に加入しなければなりません（約1,500円/月。オリエンテーション期間中に手続きを行います。）この保険に入ると、病気やけがをしたときの医療費（治療費や入院費など）は30%になります（10,000円に対して3,000円を払います）。

宿舎：

金沢大学で手配します。金沢大学で手配した宿舎ではなくアパートに住む場合は、自分で不動産会社等にてアパートを探さなければなりません。アパートに住む場合には、ワンルームのアパートで（台所、トイレ・バス付）家賃は月額40,000~60,000円、敷金・礼金で150,000~300,000円ほどかかります。通常、日本のアパートは一年以上の契約となり、基本的に家具等はありません。（マンスリーアパートを除きます）

※ 金沢にてかかる最低の生活費は月額約80,000円であり、このプログラムに応募する学生は、留学する間（半年間）の生活費を証明しなければなりません。学生は銀行口座の残高証明書を提出する必要があります（500,000円以上）

日本への入国：

日本へ留学の目的で入国しようとする外国人は、パスポートを取った後、日本国大使館・領事館で留学のビザ(VISA)をもらわなければなりません。ビザの申請手順は、次のとおりです。

1. 金沢大学が日本の入国管理局へ「在留資格認定証明書」を代理申請します。
2. 「在留資格認定証明書」が交付され次第、所属大学又は学生宛にお送りします。
3. 学生は「在留資格認定証明書」とパスポートを持って在外公館へ行き、「留学ビザ(VISA “College Student”）」を申請します。

この「在留資格認定証明書」は、日本に到着した時にも提出しなければならないので、必ず持ってきてください。ただし、1クォーターのみ参加する学生はこの限りではありません。詳細はお問い合わせください。

御質問等ございましたら、下記の連絡先まで留学担当部署や指導教員を通して、お問い合わせ下さい。

問い合わせ先： 金沢大学国際機構支援室留学生係

住所： 〒920-1192 石川県金沢市角間町

TEL: +81-76-264-5293 FAX: +81-76-234-404

E-mail: st-exch@adm.kanazawa-u.ac.jp

ホームページ: <http://www-isc.ge.kanazawa-u.ac.jp/> (金沢大学留学生センター ホームページ)

<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ie/index.html> (金沢大学外国人留学生サイト)